

平成 16 年 12 月 8 日

各 位

会 社 名 ケネディ・ウィルソン・ジャパン株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 本 間 良 輔
(コード番号 4321 東証1部・大証ヘラクレス)
問 い 合 せ 先 取締役兼執行役員CFO 吉 川 泰 司
電 話 番 号 (03) 3519-2530

平成 16 年 12 月期通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 16 年 6 月 15 日に公表した平成 16 年 12 月期（平成 16 年 1 月 1 日～平成 16 年 12 月 31 日）の業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 通期の業績予想の修正（平成 16 年 1 月 1 日～平成 16 年 12 月 31 日）

(1) 連結

(単位：百万円)

	営業収益	経常利益	当期純利益
前 回 予 想 (A)	4,740	2,080	1,200
今 回 修 正 (B)	5,700	2,500	1,500
増 減 額 (B - A)	960	420	300
増 減 率 (%)	20.3	20.2	25.0

ご参考：前期の実績（平成 15 年 1 月 1 日～平成 15 年 12 月 31 日）

前 期 の 実 績 (A)	5,071	1,462	871
-----------------	-------	-------	-----

(2) 単体

(単位：百万円)

	営業収益	経常利益	当期純利益
前 回 予 想 (A)	3,400	1,420	860
今 回 修 正 (B)	4,000	1,600	1,000
増 減 額 (B - A)	600	180	140
増 減 率 (%)	17.6	12.7	16.3

ご参考：前期の実績（平成 15 年 1 月 1 日～平成 15 年 12 月 31 日）

前 期 の 実 績 (A)	3,244	1,343	770
-----------------	-------	-------	-----

2. 修正の理由

当社のアセットマネジメント受託残高は、当期末 2,500 億円を超える見込みとなりました。物件取得が順調に進んだことを背景としており、それに伴いアクイジションフィーが大きく増加しています。一方、物件売却にあたっても良好な運用成績をあげることができ、成功報酬であるインセンティブフィーが増加しています。

こうした活発な事業展開の結果、営業収益、経常利益及び当期純利益が予想を上回る見込みとなったことから通期の業績予想を修正することと致しました。

以 上